【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成17年10月6日(2005.10.6)

【公開番号】特開2002-335185(P2002-335185A)
【公開日】平成14年11月22日(2002.11.22)
【出願番号】特願2001-187277(P2001-187277)
【国際特許分類第７版】
　Ｈ０４Ｂ　　1/40
　Ｈ０４Ｌ　12/28
【ＦＩ】
　Ｈ０４Ｂ　　1/40
　Ｈ０４Ｌ　12/28　　３００Ｍ
　Ｈ０４Ｌ　12/28　　３０３

【手続補正書】
【提出日】平成17年5月27日(2005.5.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　外部の無線通信装置と局地的な双方向無線通信を行う送受信部と、
　前記外部の無線通信装置との間で行われている双方向無線通信の通信状態が、予め複数段階に区分された通信状態のうちいずれの段階であるかを判断する通信状態判断部と
　前記通信状態判断部によって判断された前記通信状態に関連する情報を前記ユーザに報知する報知部と
　を具備する無線通信装置。
【請求項２】
　前記通信状態判断部によって判断された通信状態に基づき、当該通信状態に関連する情報をユーザに報知するか否かを判断する報知要否判断部をさらに具備し、
　前記報知部は、前記報知要否判断部によって報知すべきと判断された場合に、前記通信状態に関連する情報を前記ユーザに報知する請求項１に記載の無線通信装置。
【請求項３】
　外部の無線通信装置と局地的な双方向無線通信を行う処理と、
　前記外部の無線通信装置との間で行われている双方向無線通信の通信状態が、予め複数段階に区分された通信状態のうちいずれの段階であるかを判断する通信状態判断処理と、
　前記通信状態判断処理によって判断された通信状態に関連する情報を前記ユーザに報知する報知処理と
　を備えたことを特徴とする無線通信装置の制御方法。
【請求項４】
　無線通信装置の制御部に、当該無線通信装置が外部の無線通信装置との間で局地的な双方向無線通信を行うための制御を行わせ、
　前記外部の無線通信装置との間で行われている双方向無線通信の通信状態が、予め複数段階に区分された通信状態のうちいずれの段階であるかを前記無線通信装置の制御部に判断させ、
　前記判断された通信状態に関連する情報を前記ユーザに報知させる制御を前記無線通信装置の制御部に行わせることを特徴とする制御プログラム。

【請求項５】
　請求項３または４に記載の制御プログラムを記録したことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記録媒体。